

地方創生時局講演会

元 地方創生担当大臣
衆議院議員

石破 茂 先生

2018年

6月25日 月

9:30 ~ 10:30 開場 9:20

場所：陸前高田市コミュニティホール
2F 大会議室



石破 茂 いしば しげる

昭和32年2月4日生まれ（61歳） 血液型B型 鳥取県八頭郡八頭町郡家出身。

鳥取大学付属小・中学校、慶応義塾高等学校を経て、昭和54年3月、慶応義塾大学法学部法律学科卒業。

慶大2年在学中に、全日本学生法律討論会で第一位。

昭和54年4月、三井銀行（三井住友銀行）入行。東京都中央区にある本町支店に配属、日本橋の間屋街を自転車で回り、中小企業の経営を肌で学ぶ。

昭和61年7月、旧鳥取県全県区より全国最年少議員として衆議院議員初当選、以来11期連続当選。

内閣では、農林水産政務次官（宮澤内閣）、農林水産総括政務次官・防衛庁副長官（森内閣）、防衛庁長官（小泉内閣）、平成19年に福田内閣で防衛大臣。

国会では、規制緩和特別委員長、運輸常任委員長

自民党では過疎対策特別委員長、安全保障調査会長、高齢者特別委員長、総合農政調査会長代行等を歴任。

- ・平成20年9月～ 農政水産大臣（～平成21年9月）
- ・平成21年9月～ 自由民主党政務調査会長（～平成23年9月）
- ・平成24年9月～ 自由民主党 幹事長（～平成26年9月）
- ・平成26年9月～ 国務大臣 地方創生・国家戦略特別区域担当（～平成28年8月）

主催 佐々木茂光後援会

お問い合わせ：佐々木茂光事務所 陸前高田市竹駒町字館56-1 電話 0192-53-1771

震災復興・創生に全力で走る！ 佐々木茂光

ごあいさつ

多くの尊い命を奪った東日本大震災津波から、早いもので7年3ヶ月が経過しました。時の流れとは本当に早いものであります。

復興においては、アバッセを含む街並みの再生、松原を中心とした防潮堤、高台造成への住宅再建、三陸沿岸道の延伸と、目に見える形で復興が進捗しています。

しかし、岩手県調査によると、事業の進捗状況は約80～90%。一方で復興の実感は約30～40%です。つまり目に見えるものと、目に見えない心の実態との乖離が示されており、復興の実感が示すものは、震災による急激な人口減少、高齢化、少子化等の様々な課題が山積、同時に暮らしの再建、生業の再生、そして将来にわたる不安などが背景となっているものと思われ、まさに被災地は復興と地方創生の途上であります。

復興の実感を高めていかなければ、本来の復興とは言えないのであります。と同時に、復興からその先の未来を創っていかねばなりません。

そこで、石破先生には、“**将来を見据えた地方創生**”について、ご教示頂きたいと思います。



我らが声を県政に！
聞く・見る・動く

Activity Photograph



2018年5月 高森高原風力発電所竣工式



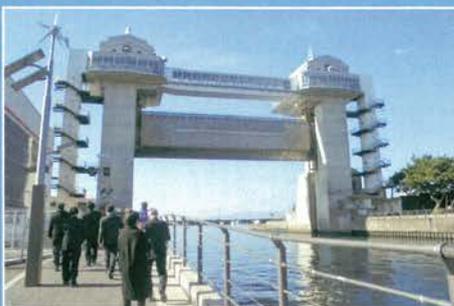
R340 道路改修・河川改修 山谷地区



2018年3月 定例会本 一般質問



2017年10月 決算特別委員会（総括質疑）



2017年12月 沼津 陸間視察調査



2017年3月 予算特別委員会



2018年3月 県土整備委員会・委員長